

青少年部会 第34回親善ソフトボール大会 (8月31日於 ヒューストン)の報告



▲ 2025 ダラスチーム

1. 中高男子 A ダラス 19-22 ヒューストン

ほぼ経験者で固めたHoustonに対して、我々は二人の経験者で臨む厳しい戦いとなった。だが蓋を開けてみれば、経験、学年を問わず全員が攻守に渡る活躍を見せ、逆転に次ぐ逆転という、手に汗握る展開が続いた。一時は今年で最後となる高三トリオを起点に打線が繋がり、9点差をつけたが、Houstonが守備位置を見極めた上でのクレバーなバッティングを展開し、逆転サヨナラ負けを喫した。しかし、負けたとは言え、過去一と言える面白い試合であり、本当に選手全員に感謝したい。最後に、12年間やり切ったミッキー、ハンター、大、本当にお疲れ様でした。

2. 中高女子 ダラス 17-6 ヒューストン

今年は3年ぶりに生徒だけでチームを編成することが出来た。過去2年は練習で出来ることが、本番で出来ずに涙をのんだが、今年はその真逆の展開に。出塁率の高い1, 2番コンビ花田琴椰、塚田芽生のみならず、全員が打って走っての攻撃に大活躍。中1軍団も皆全力で走り、その勢いが相手を飲み込んだ。更には懸念材料だった守備も全員が慌てることなく対応し、加藤真実とウィルカーソン永繭の間では奇跡のダブルプレー完成、最後はジョンソン清がピッチャーフライを捌きゲームセット。全員安打&毎回得点で3年ぶりの勝利を届けてくれた。

3. 中高男子 B ダラス 9-5 ヒューストン

ダラスは中学生主体に、高3の大がピッチャーで加わっ

た構成。序盤は、Aチームの主力4名が入るヒューストンが攻勢。ワンサイドゲームも頭に過ったが、全員の硬い守備で最小失点に抑え、終盤まで喰らいつく展開(中1のセンター陸、中2のレフト寛は、相手Aチーム主力の大きなフライを何度もキャッチ)。迎えた5回、連続フォアボールで作ったチャンスに、中2の一景、太一、中1の陸が連打で逆転に成功。最後は、バックアップの高校生善之助、Fisher、Hunterが守備につき、そのまま試合終了。

4. 中高男子 C ダラス 15-7 ヒューストン

中学1年生主体のチーム同士の対戦。ダラスは、中1と野球経験のない中2、3年生でチームを構成。全員で声掛けし、周囲の中高生も応援し、非常に良いムードで試合が進んだ。攻撃は一生懸命走る、フォアボールを選ぶという基本を徹底して点を重ねた。守備では序盤にエラーもあったが、「次、次」と切り替え、一つずつアウトを重ねた。攻撃の見せ場は、4回の中3健人のホームランと、最終5回の中2悠悟のホームラン。終わってみれば、15-7の大差で勝利。

5. 小学男子A ダラス 10-9 ヒューストン

小学部高学年の精鋭10名、厳しい練習を積んできた。3回まで3-6とリードされる苦しい展開。キャプテン谷駿汰、副キャプテン竹内千修(共に小6)が中心となって声を張り上げチームを鼓舞、好守で流れを引き寄せる。次第に全員が本来の力を発揮し始め、守備に打撃にナイ

スプレーが続く。8-8の同点で迎えた最終回、萩生田明樹(小6)がピッチャー強襲ヒットで出塁、倉持大翔(小4)の打球は左中間を抜き、快足を飛ばして2ランホームラン、相手の反撃を1点に抑え10-9で勝利、最後まで全力プレーを貫き、全員で勝ち取った劇的な勝利となった。

6.小学女子 ダラス 18-7 ヒューストン

お揃いのリボンで臨んだダラスガールズ。初回、両チーム緊張からか守備でボールが手につかない中、RV大槻優利花(小5)がフライをナイスキャッチ&ダブルプレーで流れを引き寄せ。2回以降は打線が奮い、全力疾走で次の塁を狙い上限の5点をスコアボードに並べ、守備ではP田中希(小6)、1B岩田夏(小5)を中心にアウトを重ねて試合を優位に進めていく。最終回、大山千穂(小6)がダメ押しのホームランを放ち突き放す。終わってみればダラスガールズ10人全員ヒットで18-7とチームワークで勝ち取った勝利となった。

7.小学男子 B ダラス 13-5 ヒューストン

Mixが劇的な勝利を挙げ、会場のボルテージも最高潮で迎えた小学男子Bチームの試合。厳しい練習の中で徹底して磨いた守備力を武器に、3回までヒューストンを完封する。守備から流れを引き寄せたダラスの打線は2回に火を噴く。先頭の田中龍之介(小4)が口火を切ると、後続が続き一挙5得点。その後も切れ目のない打線で得点を稼ぎ、終ってみれば13-5の快勝。盤石の試合展開を見せた。キャプテン榊原昊河(小5)を中心に、仲間の力を信じ、攻守で魅せた彼らの躍動は、雨雲をも吹き飛ばす大きな旋風を巻き起こした。

8.小学男子 C ダラス 10-11 ヒューストン

ダラスは初回、齋藤選手の出塁から連打で3得点と好スタート。守備ではショート高木選手がレフト前の打球をダイビングキャッチし会場を沸かせた。中盤はヒューストンに逆転を許し、ダラスも粘りを見せるがじりじり離され、5回終了で7-10。最終回、ダラスキャプテン佐藤選手が気迫のタイムリーヒット。副キャプテン岩崎選手が鋭い打球で2点タイムリーを放ち、10-10の同点に!息をのむ攻防に観客席からは「がんばれ!」の声援と手に汗握る空気が漂った。10-11で敗れたが、最後まで諦めず戦い抜いた子どもたちの姿に会場中が感動と拍手に包まれた。

9.小学男子 D ダラス 11-11 ヒューストン

キャプテン上田選手の「絶対勝つぞ!」で士気が高まったダラス。初回、大崎選手のヒットから始まり、ラックハート選手がライトへ豪快な一撃を放ち3点先制。しかしその裏、ヒューストンも反撃し同点に。以降は一進一退の攻防が続く、3回ダラス古賀選手のライトオーバーの3ベースも光るが、5回終了で9-11。迎えた最終回ダラスの攻撃、誰一人諦めず仲間を信じて戦い抜いた。気迫がエラーを誘い、ついに同点!最後の守備は無失点で締め、まるで勝利のような歓喜に包まれた。笑顔とガッツポーズで声援を送ってくれた家族のもとへ駆け寄った。

10.小学Mix A ダラス 9-2 ヒューストン

2試合分のアップをして準備万端のMix Aチーム、温度湿度が急上昇する中での試合開始となった。初回表に蓮選手(小2) 彩良選手(小3)晃太郎選手(小1) の3連続タイムリーで3得点。打線2巡目の3回表、とよ選手(小1)がヒットを打って全員安打を達成。守備は勝っていても集中を切らさず、1st瑛汰選手(小3)がダブルプレーを決めるなど、2回以降は相手を寄せ付けず無失点とし9-2で勝利した。試合で見せた選手の集中とパフォーマンス、声援の大きさに春からの成長を感じられて、役割を忘れ感情が昂ぶってしまう試合だった。

11.小学Mix B ダラス 8-7 ヒューストン

茉奈選手(小1)・吉充選手(小2)を中心に迫力ある声かけを誇るMix Bチーム。緊張の残る初回、麻秀キャプテン(小3)が先制3点タイムリー!2回表、監督の走塁指示ミスから流れが相手へ。3回には同点とされ、5回にゆずか選手(小2)待望のタイムリーヒットが出るも同点で最終回へ。2アウトの窮地も熱い応援が恵玲奈選手(小3)を奮い立たせ、全員安打となるヒット。ノア選手(小1)4本目のヒットで1点を奪取。裏の守備はランナー2塁となるも、全員集中を切らさず緊迫の1点差でゲームセット。チーム全員の声かけが逆転を許さず、相手を退けた。

12.小学Mix C ダラス 15-7 ヒューストン

今大会の開幕試合を戦うことになったMix Cチーム。試合前には少し硬い表情を見せていたが、試合が始まると全員が全力プレーを見せてくれた。初回から攻撃が好調で、上限となる3点を奪う。二回にも先頭打者の副キャプ

テン大伴春瑠(小3)がホームランを放ちチームに勢いを与え、その後も打線が繋がり得点を重ねた。守備ではキャプテンの武田弦流(小3)を中心に好プレーを連発。全員で声を掛け合い、味方をサポートし合いながら相手の攻撃を抑え、最後までリードを保ったまま試合終了。チーム一丸となって掴んだ素晴らしい勝利となった。

記：青少年部会 福地 秀敏

あなたの暮らしを豊かに！日本から引き続き活動を行っています。

オンライン生け花クラス ご提供中

MOTOKO JAPAN LLC
2026年3月Dallas Museum of Art
ワークショップ開催

お気軽にお問い合わせください。→
motoko@motokojapaneseculture.com



QUICK USA, Inc.

アメリカ就職
お仕事
紹介

お気軽に
ご相談ください

アメリカでの仕事探しをサポートします！
レジュメの書き方や適職相談
フルタイム・パートタイムの相談も可能です

▼求人情報はこちらから




まずは柴田 (214-293-4874) までご相談ください

QUICK USA, Inc.
5525 Granite Parkway, Suite 740, Plano, TX
Email: shibata@919usa.com

Plano市のススキデンタルです。健康で美しい笑顔のために定期検診を！

SUZUKI DENTAL

FAMILY AND COSMETIC DENTISTS

一般歯科・小児歯科・口腔外科・歯科インプラント・審美歯科・ZOOM!ホワイトニング・インビザライン
日米歯科医師免許取得。各種歯科PPO保険受け付けております。



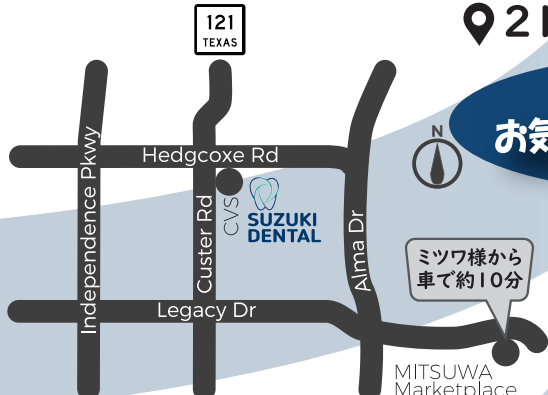
診療時間など詳しくは下記ウェブサイトをご覧ください。

SUZUKIDENTALPLANO.COM

2120 Hedgcoxe Rd, Ste 150, Plano, TX 75025

ご予約、ご相談は
お気軽に日本語でどうぞ。

はいしゃ 歯にいい
☎ (469) 814-8211
✉ info@suzukidentalplano.com



すずき たかひろ

鈴木 孝裕

Takahiro Suzuki, DDS, PhD
日本口腔外科学会認定 専門医
歯学博士、東北大学卒、USC卒

すずき ひろこ

鈴木 裕子

Hiroko Suzuki, DDS, PhD
日本小児歯科学会認定 専門医
歯学博士、東北大学卒、USC卒